

吉野川市 議会だより

夏を眺める高越山



夏を元気に
乗り切ろう!



吉野川市公式キャラクター
ヨッピー・ピッピー



議会HPは
こちらから確認!

令和4年6月議会定例会

議長・副議長就任あいさつ.....	2
委員会審査.....	4
代表質問.....	7
一般質問.....	10
政務活動費収支報告.....	14
会議録閲覧案内.....	15

議長あいさつ



議長
山添 純二

この度、6月議会定例会において、議員各位の温かいご推挙により議長に就任させていただくこととなり、大変光栄であるとともに職務の重大さに身の引き

締まる思いでございます。本市では、コロナ禍の中、人口減少、少子高齢化が続くことに加え、地方交付税の減少、税収の伸びが期待できないなど、先行きは不透明さを増しています。新たな体制で迎える市議会が担う役割に、職務の大きさを痛感しております。

持続可能なまちづくりは本市にとって大きな課題であり、これをどう乗り越えていくかが問われます。そのため、行政、議会と市民の皆さまが心をひとつにそれぞれ立場から知恵を出し合う、市民協働の姿が望ましいと考えております。

今こそ原点に立ち返り、将来の希望溢れる本市の建設のため市民の願いを代弁し、身近で活力ある議会であり続ける決意をしております。円滑で活発な議会となるよう力を尽くしていく所存でございます。皆さまのご協力を心よりお願い申し上げます、就任のご挨拶とさせていただきます。

副議長あいさつ



副議長
阿佐 勝彦

6月議会定例会におきまして、議員各位よりご推挙いただき副議長に就任いた

しました。副議長として、議長を補佐し、公平・公正かつ円滑な議会運営に努めてまいります。

コロナ禍の中、市民の皆さまは、日々の生活に何かと制限を受けておられると思います。厳しい財政状況ではありますが、市民生活の向上が図られるよう、行政のチェック機能としての

機能を果たしてまいりたいと考えております。常々市民目線に立ち、皆さまのご意見を充分拝聴し、市議会一丸となって信頼され、身近に感じてもらえる開かれた議会を目指してまいります。

今後とも、市議会へのご理解、ご協力を心からお願ひし、副議長就任のご挨拶とさせていただきます。

会派構成

◎代表
○副代表
☆経理責任者

吉野川政友会いろは

- ◎原田 由一
- 福岡 正
- ☆阿佐 勝彦
- 栗原 五男
- 岡田 晋
- 近久 寛
- 中西 渉

公政・麻植会

- ◎山添 純二
- ☆藤原 一正

吉野川市民ファースト

- ◎北川 麦
- ☆川村 洋樹

薫風会

相原 一永

日本共産党

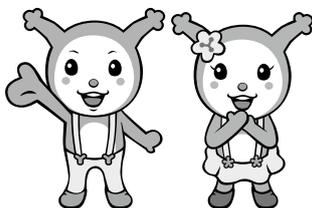
岡田 光男

志誠新進クラブ

- ◎田村 修司
- ☆谷田 憲二

議会選出監査委員

塩田 智子



常任委員会

市の事務を3つの委員会にわけ、その調査・議案・請願などについて審査を行います。

総務常任委員会

市の総合戦略・財政戦略・統計・防災・防犯・交通安全・財産・契約・市税・住民情報管理・消費生活・環境衛生などのほか、他の常任委員会の所管に属さない事項

◎岸田益雄 ○岡田 晋 枝澤幹太 福岡 正 谷田憲二 岡田光男 山添純二

文教厚生常任委員会

保健衛生・福祉・介護保険・学校教育・学校施設の管理・社会教育・文化財・生涯学習・公民館の管理・スポーツ推進・スポーツ施設の管理・図書館など

◎河野利英 ○田村修司 近久 寛 塩田智子 阿佐勝彦 藤原一正 川村洋樹

産業建設常任委員会

農業・林業・地籍調査・商工業・観光・道路や河川の管理・都市計画・市営住宅・建築・水道・下水道など

◎栗原五男 ○細井英輔 中西 渉 原田由一 相原一永 北川 麦

議会運営委員会

スムーズな議会の運営を行うため、定例会の日程や議会のルールなどを決め議会の運営、会議規則、委員会条例、議長の諮問に関する事項などを話し合います。

◎相原一永 ○谷田憲二 岸田益雄 河野利英 栗原五男 原田由一 細井英輔

特別委員会

特に必要があるときは、議会の議決で特別委員会を置くことができます。

議会広報特別委員会

年4回議会だよりの編集と発行を行います。

◎岡田光男 ○近久 寛 中西 渉 枝澤幹太 谷田憲二 北川 麦

総務常任委員会

◇市長提出議案6件を審査

●吉野川市過疎地域持続的発展計画の変更について

問 産業の振興の項目で、山間部における果樹生産があげられており、梅は加工し梅干しとして美郷の特産品の一つになっている。しかし、昨年6月施行の改正食品衛生法で漬物製造業の許可が必要となり、令和6年5月末までに衛生基準を満たす専用の作業場を設けなければならなくなった。それについての対応や支援は。また、船窪のオンツツジ群落の魅力ある観光地づくりの推進についての計画は。

答 改正食品衛生法の衛生基準を満たす作業場の整備については、この度の変更計画には盛り込んでいないが、今後、計画変更も可能であるため担当部署から事業提案があれば対応したい。また、船窪のオンツツジ群落の魅力ある観光地づくり計画は、この度の変更計画案においては個別の事業名は挙げていないが、担当部署からの意向もあり、今後新たな事業を計画した場合に幅広く事業を充てることができるよう、

事業名を「観光関連施設維持管理事業」や「観光インバウンド事業」としている。

従って、船窪のオンツツジ群落をいかした観光事業を実施する場合にあたっては、本計画に基づく事業として実施することが可能である。



船窪のオンツツジ群落

●令和4年度吉野川市一般会計補正予算(第2号)について

問 運転管理センター塵芥処理諸費消耗品費の1160万円について、ごみ指定袋の在庫管理の年度推移と予算不足についての内容の詳細は。

答 ごみ指定袋の在庫数については、令和3年度末で1箱500枚入りのものが3422箱である。毎月、月末に在庫数を点検し、販売数量との突合や確認

を行うことで在庫管理を行っており、今年度は350万5000枚の発注を予定している。

契約後納品まで、通常でも約3カ月間かかり、現在のコロナ禍や不安定な国際情勢の中において、原油価格や海上運賃が高騰している現状を踏まえると分割発注や契約の遅れはより高額となるため、年度当初の一括発注がコスト面や時期的な点からも最適と考える。



ごみ指定袋

文教厚生常任委員会

◇市長提出議案3件を審査

●専決処分の承認を求めることについて(令和3年度吉野川市一般会計補正予算(第13号))

問 民生費、衛生費を足すと2500万円ほど減額となっているが、どのような取り組みを行った結果なのか。また、どのような削減項目があるのか。

答 令和3年度予算執行方針に基づき、各課が経費削減に努めたことや新型コロナウイルス感染症の影響による事業縮小を背景にした事業実績に伴う不用額の減額である。

主なものとしては、養護老人ホーム措置費700万円、鴨島東こども園消耗品費40万円、バス遠足縮小による自動車借上料65万円、川島こども園給食に関する食材賄費160万円、健康診断手数料340万円の減額である。

問 教育費では3000万円ほど使っていないようだが、事業を中止したのか。

答 令和3年度予算執行方針において、予算執行の1割を留保すること示された。また、教育委員会の各課において執行管理を徹底し、予算の削減に努めた。

新型コロナウイルス感染症により、一部の事業が中止となったことも影響している。

問 一般備品購入費で電子黒板を導入するモデル校は、どの学校なのか。

答 高越小学校に導入予定である。

問 電子黒板は小・中学校では、高越小学校だけの配備となるのか。

答 高越小学校に導入される予定であり、中学校にはすでに配備している。

問 ●令和4年度吉野川市一般会計補正予算(第2号)について HPVワクチンの任意予防接種に係る250万円はおおよそ何人分の想定なのか。

答 対象者数は47人と想定している。平成9年度から平成16年度生まれの対象年齢の5%として算出している。内訳は、1回あたり約5万円の経費と郵送料を合わせた金額である。

問 新型コロナウイルス接種の副反応について本市でも相談体制を整えておくべきか。

答 集団接種会場では接種後に経過観察時間を設け、副反応に医師や看護師が即時対応できる体制をとっている。

帰宅後は、緊急を要する場合は救急車の要請、一般的にはコールセンターやかかりつけ医に相談していただく。重篤な副反応が生じた場合には、予防接種健康被害救済制度の相談を受け付ける。

問 修学旅行が実施となり、キャンセル料の予算が余った場合はどうなるのか。

答 予算の執行は行わず、補正予算で減額する。

問 宿泊訓練のキャンセルが出た場合取消料の扱いは。

答 宿泊訓練の費用は市の補助であり、延びた場合はそのまま市の補助を充てる。

問 エアコン室外機のリースについて、空き教室などに使われていない装置があるのなら基盤の交換に使えないのか。

答 製造メーカー、型番、年式が同等の機種であれば転用は可能だが、全て調査した結果、該当する機種がなかったため今回はリース対応とした。

問 エアコン室外機のリースを行う2校はどんなのか。

答 知恵島小学校と学島小学校の普通教室である。

問 上浦小学校に使われていない教室があるのでは。

答 調査した結果、対応する機種がなかった。

産業建設常任委員会

◇市長提出議案4件を審査

令和4年6月議会定例会 審議結果一覧

	議案名	結果
選挙	- 議長選挙について	投票
	- 副議長選挙について	投票
	- 徳島中央広域連合議会の議員選出について	指名推選
	- 阿北火葬場管理組合議会の議員選出について	指名推選
	- 阿北特別養護老人ホーム組合議会の議員選出について	指名推選
	- 中央広域環境施設組合議会の議員選出について	指名推選
報告	報第6号 令和3年度吉野川市一般会計繰越明許費繰越計算書について	報告
	報第7号 令和3年度吉野川市水道事業会計予算繰越計算書について	報告
	報第8号 令和3年度吉野川市下水道事業会計予算繰越計算書について	報告
専決	報第9号 専決処分の承認を求めることについて(吉野川市税条例等の一部を改正する条例)	承認
	報第10号 専決処分の承認を求めることについて(吉野川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	承認
	報第11号 専決処分の承認を求めることについて(吉野川市介護保険条例の一部を改正する条例)	承認
	報第12号 専決処分の承認を求めることについて(令和3年度吉野川市一般会計補正予算(第13号))	承認
	報第13号 専決処分の報告について(徳島県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少に伴う徳島県市町村総合事務組合規約の変更について)	報告
条例	議第31号 吉野川市多目的集会所条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	議第32号 吉野川市過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
予算	議第33号 令和4年度吉野川市一般会計補正予算(第1号)について	原案可決
	議第34号 令和4年度吉野川市一般会計補正予算(第2号)について	原案可決
その他	議第35号 財産の処分について	原案可決
	議第36号 吉野川市過疎地域持続的発展計画の変更について	原案可決
人事	議第37号 監査委員の選任について(議会)	同意
意見書	発議第2号 消費税インボイス制度の実施中止を求める意見書について	原案可決

「こころ」が聞きたい

代表・一般質問

※誌面の都合により要旨のみを掲載しています。
詳しくは、市議会ホームページの会議録をご覧ください。
(二次元コードを読み取れば、会議録が確認できます。)



6月議会定例会で9名の議員が代表・一般質問を行いました。

●の質問を中心に取り上げました。

代表質問

栗原 五 男 (吉野川政友会いろは)

- 財政状況について
- ふるさと納税について
- 各種イベント状況について
- 指定管理者制度の見直しについて
- 妊娠から妊婦サポートについて

塩田 智子 (薫風会)

- 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金について
- HPVワクチン接種について
- 部活動の地域移行について
- コロナ禍における防災啓発の取り組みについて

田村 修 司 (志誠新進クラブ)

- FC徳島とのホームタウン連携について
- 養護老人ホームの介護職員の処遇改善について
- 要支援者の個別避難計画について
- 成人年齢引き下げについて
- 外国籍の子供への学校教育について
- 地域活性化について

一般質問

細井 英 輔

- 鴨島東中学校と鴨島第一中学校の学校再編について
- 災害対策について

岡田 光 男

- 平和教育について
- 地方創生臨時交付金の活用状況について
- 高齢者の補聴器について
- 農政について

岡田 晋

- 市民が望む予算の使い道について
- 放課後児童クラブについて
- 地域おこし協力隊について

岸田 益 雄

- 交通弱者への支援について
- サテライトオフィスについて
- 公共施設の今後について

近久 寛

- 新型コロナウイルス感染症対策について
- 水道水の管理について

相原 一 永

- 国土強靱化予算における市内を流れる河川事業の進捗状況について
- 学校教育について
- 医療的ケア児支援法施行に伴う市の取り組みについて



吉野川政友会いろは
栗原 五男
くわ ほん
はら いっお

問

現在の財政状況と今年度の財政運営の方針は

答

2年ぶりに黒字となる見込みであり一定程度成果のあった取り組みを継続する

問

令和2年12月に、本市の財政状況が危機的であることから、財政危機突破宣言をした。

財政の緊縮化を図り、市民にも理解をいただき、事務事業の見直し、広告事業の全面展開、ネーミングライツ制度の導入などの取り組みを行い、財政危機突破に向けて一歩ずつ着実に進んでいると聞いている。

議会としても、次の議員選挙からの定数削減を決定した。

市としても、まだまだできることはあると思うが、現在の財政状況と今年度の財政運営の方針は。

答

令和3年度の決算状況は実質単年度収支で、令和2年度は1億9470万円の赤字だったが、令和3年度は2年ぶりに黒字となる見込みである。

財政危機の指標の一つである財政調整基金、減債基金、地域

振興基金の主要3基金は、令和3年度予算では、約10億円の取り崩しを予定していたところ、最終的に前年度末残高を減らすことなく、公債費の償還財源として交付税措置された約1.6億円を減債基金に積み立てた。

これに加え、新ごみ処理施設整備への確実な備えとして環境施設整備基金に、前年度末残高から約4.8億円の積み増しを行い財源確保に努めた。さらに約4億円の繰上償還を実施し、2500万円を超える将来の子負担の軽減を図った。

この取り組みにより、令和3年度の決算状況については、令和2年度と比較して、実質単年度収支、主要基金残高、地方債残高の全てにおいて改善が図られる見込みである。

財政危機突破に向けた本市の取り組みの成果とともに、国の地方財政対策の拡充によるものが大きな要因であると分析して

いる。

今年度の財政運営の方針は、当初予算において計上した、基金繰入金6億円を最終的にゼロにできるよう、予算執行にあたっては、「予算を使う前に知恵を使う」ことを徹底し、一定程度成果のあった昨年度の取り組みを継続する。

【その他の質問】

問

本年度の各種イベントの開催状況は。

答

各実行委員会で協議した結果、6月の五九郎まつり、8月の阿波踊り大会は中止し、花火大会は開催する。

問

指定管理者制度の見直しは。

答

行財政調査研究会において、経費削減を基本に業務内容の精査を行い、多様化する市民のニーズに、より効果的に対応したサービスが提供できるよう事業を進めていく。

問

出産までの妊婦サポートの現状は。

答

各種相談に応じ、妊婦の方へ個別に支援プランを作成し、関係機関による切れ目のない支援を行っている。

問

ふるさと納税の昨年度の実績と今年度の状況は。

答

令和3年度の寄付金額は、前年度比16%増の5408万4500円、寄付件数は51%増の6358件である。

本市のスイートコーン「甘々娘」が全国から注目を集め、6月10日時点で6000ケースを超え、過去最高であった昨年実績を大幅に更新している。



全国から注目の甘々娘



塩田 智子
しおた ともこ
薫風会

問 HPVワクチンを自費で接種された方への対応は

答 キャッチアップ接種対象者で自費で接種した方には払い戻しをする

問 HPVワクチン接種後に、接種部位以外の体の広い範囲において痛みや手足が動かさにくいといった症状を訴える人が相次ぎ、積極的勧奨が差し控えられていた。しかし、昨年11月に安全性について特段の懸念が認められないことや、接種による有効性が副反応のリスクを明らかに上回ることが認められ、積極的勧奨を差し控えられている状態が終了した。

答 接種対象者に対しての取り組みは。また、積極的勧奨が差し控えられていた間に接種の機会を逃した方への対応は。

答 接種対象者や保護者に対して、接種を促す通知や予診票の個別送付を再開することとした。

本市においては、厚生労働省が定める定期接種実施要領に基づき、標準的な接種期間である、中学1年生から高校1年生に相当する女子で、3回の接種を終

えていない方を含め613人の方に対し、予防接種の案内文書を4月下旬に送付している。

案内文書には、予防接種の通知書、パンフレット、予診票、医療機関名簿等を同封し、子宮頸がんの現状やHPVワクチンの効果とリスクについても分かるように案内をしている。対象者と保護者の方に、ワクチンの接種について十分に検討し判断していただきたいと考えている。

積極的勧奨の差し控えにより接種の機会を逃した方には、積極的勧奨が再開されたことに伴い、公平な接種機会を確保する観点から、時限的に従来の定期接種の年齢を超えて接種を行うことができる制度「キャッチアップ接種」が令和4年4月から実施されている。

実施期間は、令和4年4月1日から令和7年3月31日までの3年間となっており、接種に係る費用は無料である。

平成9年4月2日から平成18年4月1日までの間に出生された女性で、過去にHPVワクチンの接種を合計3回受けることができていない方が対象となり、令和4年4月末現在で約1100名の方が該当している。

定期接種の対象者の方と同様、個別に案内文書を送付しているほか、市の広報誌やホームページでも周知している。

問 キャッチアップ対象者の中には、定期接種の対象年齢を過ぎた後に自費でHPVワクチン接種を済まされている方もいると思うが、本市の対応は。

答 HPVワクチン接種に要した費用の払い戻しを行う。払い戻しの対象となる期間内に自費で接種された方については把握することができないことから、対象となる約900人の方に対して個々に通知を発送する予定としている。

【その他の質問】

問 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用施策は。

答 物価高騰の影響を受けた事業者や市民の皆さまの支援につながる事業を、9月定例会に提案できるよう準備を進めていく。

問 部活動において地域移行も含め、どのような方向性を持って今後取り組むのか。

答 国の動向も注視しつつ、部活動の地域移行に合った活動をより適切な環境で参加できるように検討を重ねる。

問 ウイズコロナ、アフターコロナを踏まえた今後の防災啓発は。

答 あらゆる機会を捉えて、市民の防災意識が一層高まるよう、しっかりと取り組んでいく。



田村 修司
たむら しゅうじ
志誠新進クラブ

問 ヨコタ上桜スポーツグラウンドにFC徳島のクラブハウスを建設しては

答 ネーミングライツ・パートナー企業がシャワー室の寄贈を提案、協議を進めている

問

FC徳島と本市の間でホームタウン協定が締結され、クラブは本市をホームタウンとして活動することになった。「ヨコタ上桜スポーツグラウンド」に拠点を移すとともに、本市のスポーツ振興や地域の活性化策で協力すると申し合わせている。彼らの頑張る姿は子どもたちにも良い刺激になっており、クラブが地域をつなぐ存在にもなっている。

そこで、市民の利用時間とチームの練習時間配分の取り決め内容と、誘致にかける市の考えを問う。

答

「市民や利用者の方々を優先していただき、空いている時間枠等で構わない」とクラブからの申し出があり、元々利用のない午前中などを中心とした利用となっている。

これからも活力あるまちであり続けるためには、スポーツに着目した地域活性化にも力を入

れていく必要があると考えている。さまざまな形でスポーツに親しむことで、地域への愛着意識の醸成や地域コミュニティの活性化、市の魅力度向上や誘客促進につながる可能性を持っている。

FC徳島とのつながりを大きなチャンスと捉え地域活性化を図るとともに、持続可能なまちづくりにつなげていく。

問

グラウンドには、更衣室もシャワー設備もないため、練習後仕事に行くには不便な環境である。本市がグラウンドの一角に着替えができるロッカールームとシャワー室を建設し、クラブハウスとして提供しては。

答

現状の敷地内では、スペースの問題から設置は難しく、グラウンド周辺を造成した場合でも面積は限られた規模になると思われる。

しかし、施設のネーミングラ

イツ・パートナー企業からシャワー室の寄贈を検討していただけるとの提案があったので、協議を進めている。



FC徳島の練習風景

【その他の質問】

問

介護職員の処遇改善について、市内の養護老人ホームに対しては、どのような措置を考えているのか。

答

養護老人ホームでの業務内容が介護職員の業務内容に類似している事などから同様に処遇改善を図ることが必要であり、令和4年度から地方交付税として措置される。

また、令和4年4月から加算

措置を遡及して講ずる。

問

本市における避難行動要支援者の人数、人口に占める割合、個別避難計画作成の進捗状況は。

答

避難行動要支援者名簿への登録者は4093名、人口に占める割合は10.4%。また、計画作成済の方は、1860名で、登録者の45.4%となり、県内8市の中で一番高くなっている。

問

成人年齢が引き下がったことにより、本市にはどのような影響があるのか。また18歳19歳への成人教育の取り組みは。

答

消費者被害を抑制する役割がある未成年者取消権が喪失することで20歳前半でみられた消費者被害が若年層にも拡大することが懸念される。

地元ケーブルテレビの協力を得て、注意喚起および相談窓口の周知を行った。



ほそ い えい すけ
細井 英輔

答

子どもたちにとってよりよい教育環境を整える取り組みを進める

問

鴨島東中学校と鴨島第一中学校の学校再編は

問

平成26年に公表された、吉野川市学校再編計画(素案)では、第1期計画を概ね10年と定めており、その第1期計画の中で、鴨島東中学校と鴨島第一中学校の再編が示されている。学校再編計画(素案)では、「小学校においては複式学級が、中学校においては単学級が見込まれる学校は再編を検討する」としている。

鴨島東中学校と鴨島第一中学校の現在の生徒数・クラス数および令和7年度における推計は。また、指定校変更の状況は。

答

5月1日現在、鴨島東中学校は136人で通常学級は各学年2クラスの計6学級、鴨島第一中学校は367人で同じく各学年4クラスの計12学級で編成されている。

また、現在の住民基本台帳を基に推計したところ、令和7年度の鴨島東中学校は119人で通常学級6学級、鴨島第一中学校は324人で同じく11学級と推測される。

指定校変更の状況については、県立学校等への進学を除いた鴨島東中学校から鴨島第一中学校への指定校変更者は、1年生から3年生までの

答

対象者144人中17人、11.8%であり、鴨島第一中学校から鴨島東中学校への指定校変更は359人中9人、2.5%となっている。

多くは家庭の事情であるが、中には希望する部活動がないことによる指定校変更もある状況である。

問

鴨島東中学校と鴨島第一中学校の学校再編について、市の方針は。

答

学校再編計画(素案)策定から8年あまり経過し、学校を取り巻く環境が大きく変化している。

まずは、子どもたちや保護者の意見を聞き、学校再編計画(素案)の見直しも含め、皆さまの合意形成に努めるとともに、子どもたちにとって、よりよい教育環境を整えることを第一義に取り組みを進めていく。

【その他の質問】

問 児童・生徒の災害時の被災者用備蓄品の現状は。

答 各校における備蓄状況にばらつきがあることから引き続き、備蓄物資の充足に向けて取り組む。



おか だ みつ お
岡田 光男

答

平和を確立するための知識と態度を育んでいる

問

平和教育の現状は

問

学校教育において、どのような理念のもとで平和教育を行っているのか、その現状と学習の成果は。また、平和教育の基本は憲法学習が必要と考えるが。

答

平和教育は、日本国憲法の理念に基づく教育基本法および学校教育法に示されている根本理念を基調とし、学習指導要領に基づいて行うべきであると考えている。

小・中学校社会科の学習では歴史的背景を踏まえ、平和を確立するための知識と態度を育んでいる。総合学習の時間には、戦争体験者を学校に招いたり、ICTを活用した資料収集をしたりして、体験的な活動を取り入れながら自分たちで調べ、その内容を発信する学習を行っている。修学旅行での学習では「平和の大切さを自分事として捉えることができた」「二度と戦争を起してはならない思いが強くなった」などの感想が寄せられている。また、知識理解だけでなく学習したことをプレゼンテーションにまとめたり、討論活動を行ったりなど自分の考えを持つことや、学びの定着にもつながっている。

答

憲法については、日本国憲法が基本的人権の尊重、国民主権および平和主義を基本的原則としていることや、法に基づく裁判の保障、国民の政治参加、選挙の意義などを学習している。

【その他の質問】

問 地方創生臨時交付金の活用状況は。

答

物価高騰の影響を受けた事業者や市民の負担軽減につながるよう準備を進める。

問

高齢者の補聴器購入費用を市独自で助成する考えは。

答

まずは、介護予防・認知症予防教室において、難聴が認知症の危険因子の一つになることに対する理解の促進、啓発活動に取り組む。

問 本市の農業をどのようにしていくのか。

答

今後も環境に配慮した持続可能な食料生産への取り組みを推進するとともに、農業の担い手確保や、荒廃農地の減少に取り組んでいく。



おかだ すずむ 岡田 晋

問

市民が望む予算の使い道について

答

今後必要な予算を確保できるよう対応していきたい

問 本年度の予算の中で多額と思われる、約6200万円の旧鴨島体育館跡駐車場整備の工費を減額し、他の事業に回すことはできないのか。また、予算が少ないために、道路補修や防犯・交通安全対策が一向に解消できない現状があるが、これらは市民生活に非常に密着しており、日々の生活の安心・安全を確保するためにも非常に重要である。

答 旧鴨島体育館について、工事費削減について内容を見直し更なる設計金額の縮減につながるよう最大限努力する。

道路の維持補修について、年次的に取り組んでいるもののアスファルト舗装等の予防保全型維持補修が市内1000力所以上あり、拡幅等道路改良で15件の未対応案件がある。現在の予算・時間・労力を考えるとう市内全ての維持補修は難しい。限られた予算の中で最大限効果的かつ効率的な整備を推進するため、

スピード感をもって業務を遂行していきたい。今後も、必要な予算を確保できるよう対応していきたい。



旧鴨島体育館跡地

【その他の質問】

問 放課後児童クラブに金銭的援助以外の支援は。

答 さまざまな問題が生じた場合に相談に応じるなど、今後も親身な対応に努めていく。

問 農業の地域おこし協力隊員を募集し、農業後継者不足を補う農業従事者を増やしては。

答 新規就農と移住定住に結びつく、魅力ある受入体制の構築に向けて、調査・研究等を進めたい。



きしだ ますお 岸田 益雄

問

タクシー料金助成制度の進捗状況は

答

7月から利用開始し来年3月まで利用できる助成券を9000円分配布

問 本市では高齢者の交通事故死者数が増加しており、自動車の運転を不安に思っている高齢者も多く、免許証を返納する方も増えている。高齢化率も40%近くなっている情勢を踏まえて、交通弱者にとって使いやすい生活の質の向上につながるサービス提供として今年度から「吉野川市高齢者等外出支援タクシー料金助成事業」を開始するが、その進捗状況は。また、安全運転支援装置（サポカー車）への補助は。

答 高齢者等外出支援タクシー料金助成事業の対象者は、世帯員全員が75歳以上の方（75歳未満でも障がいなどの理由で運転ができない方は対象）で運転手段がなく、要介護認定を受けていない、障がい者福祉に係る移動支援事業の対象でない、これら全ての条件を満たす方を対象とする。申請受付は、6月20日から開始し、審査をした後、該当する方に助成券を配布し、7月1日からタクシー乗車時に利用できる。助成額は、今年度7月から来年3月までの9カ月分、1枚500円の助成券の繰り9000円分を配布する。



助成券のイメージ写真

安全運転支援装置への補助は、装置により事故発生を6割程度減らすことができるというデータもあり、有効な施策展開を図るため、今後も動向を注視するとともに、先進地の状況などを調査研究していく。

【その他の質問】

問 今後のサテライトオフィスや企業誘致の手段は。

答 地域特性を活かしたサテライトオフィスの活用を検討するとともに、関係団体などと連携を強化し、本市の魅力発信や誘致セミナーなどを実施する。

問 未利用の公共施設の維持管理状況は。

答 近隣住民の迷惑にならないよう、最低限の維持管理を行っている。



ちか ひさ 近久 寛

問

新型コロナウイルス感染症対策について
本市の小・中学校での対応は

児童・生徒の学びを止めない取り
組みを今後も注力していく

問 新型コロナウイルス感染症予防
対策として、さまざまな式典・
イベントの中止や延期、規模の縮小
の措置が行われ、特に子どもたちが
影響を受けていると思うが、本市の
小・中学校の対応は。

答 小・中学校において、3密の
回避、マスクの着用等、保護
者の理解・協力を得ながら、国や県
のガイドラインに準じて対策を行っ
てきた。

令和3年の夏休みには、市内全小・
中学校でタブレット端末の自宅への
持ち帰りを実施し、学校と家庭で双
方向のやり取りができるなど、ICT
活用は有効な手段の一つであると
の認識から有事に備えた準備を進め
てきた。

学校においては保護者との連絡体
制の構築を行い、まちコミメール等
を活用し機動的に対応している。

今後も安全安心な教育環境づくり
のために、教育内容や行事について
も創意工夫を凝らし、本市での学校
教育目標にある「新型コロナウイル
ス感染症対策の徹底と教育活動の充
実」を両輪とする取り組みを推進し

ていく。

問 教職員の感染症対策への理解
と対応力の向上について、ど
のように指導していくのか。

答 教職員の理解と対応力の向上
については、まずは学校教育
の責任者である校長のリーダーシッ
プが何よりも重要であると考えてお
り、毎月行われる市校長会において
も感染症対策について、指示・伝達
を行っている。

学校における感染症対策は、教職
員の意識と組織的な対応によること
ろが非常に大きいと認識している。

全ての教職員が一致団結して感染症
対策に取り組むとともに、創意工夫
した学習活動により、児童・生徒の学
びを止めないウィズコロナの取り組み
について、今後も注力していく。

【その他の質問】

問 水道から濁り水が出た場合の
対応について、市民への周知
活動は。

答 ホームページ、広報誌等で事
前周知を行っている。今後は
新たにケーブルテレビも活用する。



あい ぼら かず なが 相原 一永

問

川田川の河川事業の進捗状況は

国土強靱化予算で集中的に河道掘
削・樹木の伐採が実施されている

問 近年、日本各所で異常気象に
よる記録的な大雨が発生して
おり、本市でもいつ大規模災害が起
こってもおかしくない。川田川を含
めた市内を流れる河川事業のため予
算を付けていただけたら、国土交
通省へ要望活動を続けてきた。

答 その結果、約12億円が川田川を中
心に、市内の県管理河川事業に箇所
付けとして計上していただいている。
浚渫・樹木の伐採などに5億円強が、
使用されたと推測される。現在の川
田川における進捗状況は。

また、総合流域防災事業の令和3
年度補正で追加事業費が計上されて
いるが、今後の河川事業の計画と進
捗状況は。

答 進捗状況については、国土強
靱化予算により国道192号
から上流部で河道掘削・樹木伐採の
対策を集中的に実施していただき、
河道内の状況は顕著に変化し始めて
いる。

現在は、河川内の地形測量調査を
改めて実施し、完成に向けて着実に
進んでいると聞いている。

令和3年度補正では、川田橋上流

付近の河道掘削・樹木伐採が予定さ
れ、現在は河川の水衝部にあたる高
越小学校周辺で護岸の対策工事も実
施中であり、流域全体の治水安全度
の向上が図られている。

【その他の質問】

問 学校現場においてHSC^{*}を含
む多様な児童生徒に対する理
解を深める必要があるが、教職員の
スキルアップ、子どもへのかかわり
方などについて市教育委員会の考え
は。

答 HSCについて研修の機会を
設け、教職員の理解やスキル
アップを図るとともに、誰もが自己
実現を図ることができる教育環境の
整備に努める。

問 医療的ケア児支援法施行に
ついて、市の認識と取り組みは。

答 医療的ケア児が、個々の状況
などに応じた適切な支援を受け
られる環境を整えることが重要と
認識している。

関係機関の連携体制の構築に取り
組んでいく。

※HSC (Highly Sensitive Child) … 人一倍繊細な子どものこと。①何事も深く考えて処理する ②五感が敏感で過剰に刺激を受けやすい ③共感性が強い ④ささいな刺激を察知する、という4つの特性を持つ。

議会あれこれ

1 質問とは

市政全般について、議員が現在の状況や将来に対する方針・計画等について市の考え方や疑問を質^{ただ}すことを質問といいます。これに対して、市は今後の事業の進め方や問題解決のための考え方を答弁します。

このやりとりは、市民の代表である議員が市の考え方をチェックし、市民の思いを市民サービスに反映させるという大切な役目を果たしています。

2 代表質問とは (P7～P9に掲載)

各会派が政策上の問題について質問事項を調整し、会派を代表して市の全般的な政策課題について行う質問のことです。

本市では定例会における本会議の質問内容の充実を期するため、代表質問制を採用しています。

3 一般質問とは (P10～P12に掲載)

希望する議員が市に対して行う質問のことをいいます。質問の範囲は、市の行財政全般のほか、地域で住民生活に密接している事項など多岐にわたっています。



吉野川市では議員一人あたりの
質問時間は50分と決まっているよ!
※市長・市職員の答弁時間は除く

代表質問、一般質問は議長に
事前通告して行われるよ!



【議員提出議案】
●消費税インボイス制度の実施中止を
求める意見書

提出議員 岡田 光男
異議なしで原案可決

議会の「ごじわ」(3月～5月)

30	5 / 11	15	4 / 8
議会運営委員会	第84回四国市議会議 長会定期総会	議会議長会定期総会	議会広報特別委員会
		第164回徳島県市	



令和3年度政務活動費収支報告

政務活動費は、地方議会の審議能力を強化し、議員の調査活動基盤の充実を図る観点から、議会の議員の調査研究、その他の活動に資するため必要な経費の一部として交付されるものです。

法の趣旨に基づき、本市では、吉野川市議会政務活動費の交付に関する条例を制定し、会派に対し政務活動費を交付しています。(交付額：月2万5000円×所属議員数)

政務活動費を充てることができる経費の範囲は、条例別表に定める調査研究（会派が行う調査研究費、調査旅費、資料作成費、資料購入費、広報費、会議費）に要する経費としており、残額が生じた場合は返還することとなっています。

なお、各会派ごとの収支報告内訳書は、市議会ホームページでも公開しています。



収支報告集計表

【交付対象期間】令和3年6月～令和4年3月（単位：円）

会派名	所属議員	交付額	調査研究費	調査旅費	資料作成費	資料購入費	広報費	会議費	支出合計
吉野川政友会いろは	7	1,750,000	65,325	0	42,818	99,176	779,223	0	986,542
薫風会	5	1,250,000	0	0	45,182	0	779,223	0	824,405
志誠新進クラブ	2	500,000	0	0	16,318	40,686	0	0	57,004
公政・麻植会	2	500,000	0	0	8,159	72,452	0	0	80,611
吉野川市民ファースト	2	500,000	0	0	0	0	0	0	0
公明党	1	250,000	0	0	8,159	0	0	0	8,159
日本共産党	1	250,000	0	0	16,318	0	0	0	16,318
小計		5,000,000	65,325	0	136,954	212,314	1,558,446	0	1,973,039

※令和3年5月28日に任期満了であったことから、令和3年4月、5月分は請求・交付されていません。

支出項目の説明

調査研究費	会派が研究会、研修会を開催するために必要な経費又は会派に属する議員が他の団体の開催する研究会、研修会に参加するために要する経費
調査旅費	会派の行う調査研究活動のために必要な先進地調査又は現地調査に要する経費であって、吉野川市議会議員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の基準を超えないもの
資料作成費	会派の行う調査研究活動のために必要な資料の作成に要する経費
資料購入費	会派の行う調査研究活動のために必要な図書、資料等の購入に要する経費
広報費	会派の調査研究活動、議会活動及び市の施策について住民に報告し、広報するために要する経費
会議費	会派が地域住民の市政に関する要望、意見を吸収するために行う会議及び会派の政策等を審議するために行う会議に要する経費

令和3年度 会派行政視察について

令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年度に引き続き会派行政視察を中止しました。

会議録を閲覧できます

吉野川市議会の会議録は、市役所本館1階で、最新の2回分（定例会、臨時会、委員会）を閲覧できます。また、令和4年6月定例会の会議録からは、支所（川島・山川・美郷）でも閲覧できるようになります。（9月以降に配置予定）

吉野川市議会のホームページでは、平成17年6月定例会以降の本会議録（定例会・臨時会）を閲覧できます。期間、発言者などで検索もできます。



会議録検索システムアドレス

http://www2.city.yoshinogawa.lg.jp/e_service/proceeding/index.asp

市議会情報

吉野川市トップページ > 市議会情報 > 市議会会議録検索

市議会会議録検索

ようこそ！吉野川市議会会議録へ

吉野川市議会では、経済・福祉・環境・開発など、市民生活のあらゆる領域にわたり、活発な議論を重ねています。会議録とは、こうした議会の活動経過を、開会から閉会まで詳しく記録したものです。

当会議録検索システムでは、平成17年6月定例会以降の本会議録（定例会／臨時会）を閲覧できます。

かんたん検索

くわしく検索

ことばでさがす 発言者でさがす 期間でさがす

最近の会議録

令和2年	令和3年	令和4年
① 3月定例会	① 3月定例会	① 3月定例会
② 第1回臨時会	② 6月定例会	
③ 6月定例会	③ 9月定例会	
④ 9月定例会	④ 12月定例会	
⑤ 12月定例会		

吉野川市トップページ > 市議会情報 > 市議会会議録検索

「議会だより」PDF版を
吉野川市議会のホームページで
ご覧いただけます



アクセスしてみてね!!



▼ 議会だより掲載ページアドレス

https://www.city.yoshinogawa.lg.jp/gikai/s_oshirase/d_index.html

バックナンバーも掲載しています。（平成17年8月発行分（第3号）以降）



句感よしのがわ

日本フネン市民プラザに隣接して、ポケットパークが完成しました。

6月には落成記念イベントとして「ポケパーフェス」が開催され、多くの人で賑わいました。

鴨島駅前の多目的広場に続き、このポケットパークが完成したことで、賑わいの拠点が増えました。これからどんなイベントで活用されていくのか、楽しみですね。



▲完成したポケットパーク

▼ポケパーフェスの様子



クイズ

□正しいはまる言葉はどれでしょう。

？の滝(川島町)



最大の落差は約20mあり、湯吸山の縦横に起伏した谷底の渓流がなす滝です。昔は滝の上に水神をまつり、干ばつのときに神職が滝つぼに入って祈ると不思議に雨が降ったという言い伝えがあり、滝の名称は、水神の祠に由来するといわれています。また、徳島を舞台にした映画「眉山」のロケ地として使われました。

● 正解者の中から抽選で10名様に吉野川市ブランド認証品を呈呈します。

● 応募方法 はがき、またはFAXにクイズの答えと郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号をご記入の上、吉野川市議会事務局までお送りください。応募の際に議会だよりについての感想や、「チョットひと言」添えてみませんか。

● 応募先 〒776-8611 吉野川市議会事務局
TEL(0883)22-2241
FAX(0883)22-2242

● 締切日 令和4年9月30日(消印有効)

チョットひと言

★ 壇の大クスは神秘的な雰囲気が好きで時々行きます。身近なパワースポットです。(阿部さま)

★ 鴨島駅前が新しくなり、とても気持ちが良いです。(楠木さま)

(前回の解答) 「壇」

あとがき



ロシアによるウクライナ侵略と異常な円安誘導で物価の高騰と同時に食料や農業の危機をひしひしと感じる。

国の2020年の食料自給率はカロリーベースで37%と過去最低を記録し、穀物の自給率に至っては28%(18年度)で、OECD加盟38カ国中32番目と異常な低さとなっている。

農業を国の基幹産業としなければならないが、農業従業者も減少するばかりで、吉野川市でも毎年50戸の販売農家が減少し、単純計算では15年以内に農家が0になるといふ予想がある。中国や新興国の人口増加や経済成長により、食料需要が急速に伸びる中、日本が思うように輸入できなくなる状況が考えられる。

不測の事態を考えると、これからは自前で食料を調達しなければと真剣に思い出した。今年の春知人から

の助言もあり思い切った小さな耕運機を買った。しかし、狭い畑で2メートル耕すのにすぐ方向転換をしなければならず、大きな労力がいる。今までのスコップでの土掘りでもよかったのではと思いつつ、家庭菜園にこそしんでいる。今年は一昨年より1カ月も早く梅雨が明け、最も短い梅雨の期間と報じていた。うだるような暑さで、自慢の畑は草だらけ、もつお手上げだ。農業はそう簡単ではないと思いつく。

炎天下の田んぼでは一瞬風が渡り、みどりの波が衣服の清涼剤となった。

岡田 光男

【編集委員】

委員長	岡田 光男
副委員長	近久 寛
委員	中西 渉
	枝澤 幹太
	谷田 憲一
	北川 麦